

金融機関との連携による著作権手当と商標権取得

会社概要

株式会社 チェントット（上水内郡 信濃町）

2022年8月にオープンした、長野県信濃町 黒姫山の麓、仁之倉の野菜ジェラート店 [centotto gelato (チェントット ジェラート)]です。 地域の野菜をつかった自家製ジェラートを信濃町の店舗で販売すると共に、ネット販売と長野駅ビル内のPOP UP STOREを開設して販売しています。



きっかけ

金融機関からの連携要請があり、当初、有限会社 外谷建設の食品部門への支援となりました。

その後、新会社を設立し食品販売に注力するため商標出願を目指すも、外部に委託したキャラクターやデザイン文字の著作権手当が曖昧であることが判明しました。

著作権譲渡に関する交渉を経て、著作物の利用条件を明確化した後、譲渡契約を締結。

その後、商標出願を行い権利化したものです。



出展：株式会社 チェントット ホームページ

<https://www.centotto.info/>

支援内容・ポイント

実際の利用形態に沿った、キャラクターとデザイン文字での商標出願を検討したものの、デザインを外部へ委託しており、著作権の帰属や利用条件が曖昧でした。

そのため、将来の継続的利用を担保した上で商標出願を行う必要があり、利用条件や著作権譲渡の可能性について委託先との交渉を優先いただきました。

交渉を進めるのに際しては、こちらから著作権譲渡契約書案を提示することを前提として、契約書案作成の支援を行いました。また、交渉結果次第では、デザイン性を排除した標準文字での商標出願も想定した点が交渉の自由度を高めるポイントとなりました。

その後、思い通りの交渉結果となり、著作権譲渡契約を締結することができ、当初の計画通りの商標出願ができました。併せて、商標出願後は早期の権利化を目指し、早期審査に関する手続きについても支援を行い権利化に至っております。

成 果

単に商標権取得の支援を行うだけでなく、将来の継続的利用を担保した上の商標権を取得できました。特に委託先との交渉に際しては、柔軟に対応策を想定したことが交渉を思い通りに進める一助になったものと思います。

ちなみに、株式会社 チェントット（有限会社 外谷建設）では、信州ブランドアワード2024で入選されております。